

東北大学国際交流オアシス主催
海外体験プログラム（ファカルティレッドプログラム/FL）
2017年春実施 「Tohoku University x Foreign Trade University Student Forum:
国際ビジネス活性化を目指す学生協働プロジェクト」 募集要項

I. 概要

海外体験プログラム（ファカルティレッドプログラム/FL）（以下「FLプログラム」という。）「Tohoku University x Foreign Trade University Student Forum:国際ビジネス活性化を目指す学生協働プロジェクト」は、東北大学文系四研究科（文学研究科、教育学研究科、法学研究科、経済学研究科）で共同運営する、東北大学国際交流オアシスが文系学生（学部生優先）を対象に実施する、長期休業を利用した約2週間の集中型短期研修プログラムです。参加学生は、日越間の国際ビジネス活性化をテーマに、ベトナム・貿易大学の学生との協働プロジェクトや、貿易大学教員、日本貿易振興機構(JETRO)によるセミナー、現地企業訪問等を通してベトナムの産業構造やビジネス文化について学びます。また、協働プロジェクト活動の成果発表を、貿易大学にて行われる国際会議「Forum on Internationalization in Higher Education」にて発表します。さらに、世界遺産へのフィールドトリップや、現地学生との交流を通してベトナム文化について学ぶ機会を得ることができます。

本プログラムは、学生協働プロジェクト活動を通して、国際社会で活躍するために必要とされる①課題を発見・分析し、解決する能力、②異なる文化背景、価値観及び環境のなかでコミュニケーションを図り共に働く能力、③英語でのプレゼンテーション能力・説明力を養成することを目的としています。

本プログラムは、経済学部の特設専門科目「PBLプログラム」（2単位）として実施されますので、所定の成績を収めた学生には、2単位が付与されます。

本プログラムは東北大学が外部旅行会社に運営の一部を委託して実施します。

1. 実施プログラム詳細

- 海外研修期間： 2017年2月10日（金）～2月18日（土）※
※2月9日（木）日本発、2月19日（日）日本帰国の予定
- 研修先： 貿易大学（ベトナム）
- 定員： 15名
- 参加対象： 学部生優先
- 使用言語： 英語
- 語学要件： 無し
- 滞在形態： ホテル
- 参加費用： 20万円程度
(内訳：航空券、滞在費、空港送迎費、海外旅行保険等)
※食費、現地交通費は別途かかります。
- 現地研修内容（予定）：
 - ・ベトナム・貿易大学の学生との協働プロジェクト
 - ・派遣先大学での経済関連授業の受講
 - ・日本貿易振興機構(JETRO)による日越ビジネスセミナー
 - ・現地企業訪問
 - ・世界遺産ハロン湾へのフィールドトリップ
- 担当教員（引率者含）：

経済学研究科国際交流・研究支援室	小林 夏美
高度教養教育・学生支援機構	島崎 薫
高度教養教育・学生支援機構	坂本 友香

2. 募集から報告会までの流れ

内容	日時	会場等
募集開始	12月1日(木)	応募用ウェブサイト「スパイラル」* 上で応募書類提出 *詳細はIV. 応募方法を参照。
募集説明会	12月1日(木) 12:10~12:50	川内南キャンパス 文科系総合講義棟2階第2小講義室
書類提出期限	12月8日(木)	スパイラル上で応募書類提出
選考結果発表	12月14日(水)	メールで発表
第1回事前研修	12月15日(木) 18:30~20:00	川内キャンパス講義棟A棟200
第2回事前研修	12月20日(火) 18:30~20:00	川内キャンパス(予定)
第3回事前研修	1月10日(火) 18:30~20:00	
第4回事前研修	1月31日(火) 18:30~20:00	
現地研修	2月10日(金)~2月18日(土) 日本出発:2月9日(木) 日本帰国:2月19日(日)	貿易大学(ベトナム)他
事後研修	4月5日(水) 18:30~20:00	川内キャンパス(予定)
報告会	4月18日(火) 18:30~20:30	

II. 応募条件

1. 応募資格:

文学部、教育学部、法学部、経済学部学生(学年不問) ※非正規生は応募できません。
学部生優先

2. 応募要件:

以下のすべての条件を満たすこと。

- ① パスポートを取得または申請をしていること。
- ② FLプログラム参加に支障のある健康上の問題、懸念事項がないこと。

III. 応募期間

応募受付開始: 2016年12月1日(木)

書類提出期限: **2016年12月8日(木)**

IV. 応募方法

1. 応募方法

- 応募用ウェブサイト「スパイラル」(<http://www.jtbbwt.com/section/kkc/tohoku-u/entry.html>) 内に設置の応募フォームに必要事項を入力し応募者情報を送信するとともに、課題作文と誓約書をスパイラルにより提出してください。

- 編入学生や、他大学の学部を卒業した大学院学生は、上記に加えて、学部入学時から現在までの成績証明書のコピーの提出が必要です。
- ※ 「スパイラル」は、東北大学がFLプログラムの運営の一部を委託する旅行会社が運営・管理するオンライン登録システムです。「スパイラル」の利用方法に関する質問がある場合は、4頁に記載された問い合わせ先に問い合わせをしてください。なお、応募の際に入力された個人情報は、FLプログラムに関する手続きや各種連絡の目的で利用します。また、個人情報の取り扱いについては、厳重に委託先を管理・指導します。
- ※ スキャンデータの作成方法、PDFデータの作成方法等、パソコン操作に関する質問がある場合は、マルチメディア教育研究棟（川内北キャンパス）1階に常駐のテクニカルアシスタント (<http://www.cite.tohoku.ac.jp/calender.html>) に相談してください。

2. 応募書類作成上の注意

(1) 課題作文（全員提出）

スパイラルから課題作文入力用紙をダウンロードし、課題作文を Word で入力してください。課題作文は、入力用紙の中で指定された言語で作成する必要があります。入力後は PDF 化し、スパイラルより提出してください。

(2) 誓約書（全員提出）

スパイラルから誓約書をダウンロードし、印刷したものに、直筆で署名・押印し、第一回目研修（12月15日）までに提出してください。保護者による署名・押印も必要です。応募者本人（学生）と保護者の双方の署名・押印がされた誓約書をスキャナで取り込み、PDF化してスパイラルより提出してください。

※ 外国籍学生等で、保護者が日本国外に居住している場合であっても、誓約書には保護者の直筆の署名が必要となります。保護者が和文の誓約書を理解することが難しい場合、英文の誓約書をダウンロードして利用してください。

※ 誓約書の原本は、参加候補者として決定後に、第1回事前研修で提出してください。

(3) 成績証明書【原本】（対象者のみ）

学部入学時から現在までの成績証明書のコピーをオアシス事務室に提出してください。

提出期限：12月8日（木） 17時

V. 注意事項

以下の内容を必ず読み、理解した上で応募してください。

- 募集要項を全てよく読み、理解した上で応募してください。
- **他のプログラム（SAP等）との重複応募は認めません。**
- 選考結果発表後の辞退は、原則として認められません。事前・事後研修、事後報告会、移動日も含めた現地研修の日程等、必ず参加できることを確認した上で応募してください。FLプログラムと現地研修や出発前後の研修等の日程が重複する（一部のみの重複も含める）、東北大学グローバルラーニングセンターや所属学部等が主催する類似の海外研修プログラムとの併願は認められません。危機管理上の理由からFLプログラムへの途中参加・一部参加は如何なる理由であっても一切認められません。
- 選考結果についての申し立てや、不採用理由の説明を求めることはできません。

- FLプログラムには、現地研修に加え、事前・事後研修、報告会（「2. 募集から報告会までの流れ」参照）、報告書作成や各種提出物の準備が含まれます。FLプログラムへの参加にあたっては、単位を取得する・しないに関わらず、これらの研修等全てに参加し、与えられた課題を提出することが義務付けられます。なお、課題や各種提出物の期限までの提出、事前・事後研修全ての参加が奨学金支給の条件となります。
- 日本国籍（外国籍で在留資格が「永住」の者も含む）の学部学生の場合、派遣先大学での授業料等のプログラム費は、東北大学が負担し、参加学生には7万円の奨学金が支給されます。参加候補者として選出された場合は、東北大学の代表として参加するという自覚を持ち、研修に臨んで下さい。ただし、過去に経済学部の特設専門科目「PBLプログラム」の単位を取得済み、又は指定の方法により算出される2015年度（学部1年生の場合は2016年度前期）の学業成績が成績評価係数2.0（3.0満点）未満の学生には、奨学金は支給されません。
- 大学院学生や外国籍学生が参加する場合のプログラム費と奨学金の取り扱いは以下のとおりです。
 - 大学院学生（日本国籍学生または在留資格が「永住」の外国籍学生）：
プログラム費は自己負担です。奨学金は、過去に経済学部の特設専門科目「PBLプログラム」の単位を取得したことが無く、指定の方法により算出される2015年度の学業成績が成績評価係数2.0（3.0満点）以上の学生にのみ支給予定。
 - 外国籍（在留資格が「永住」の場合を除く）の学部学生・大学院学生：
プログラム費は自己負担です。奨学金は支給されません。
- FLプログラムに参加決定後に事前・事後研修、報告会を許可無く欠席したり、必要書類の提出を怠った場合は、奨学金の支給対象から外されたり、支給後であっても返還を求められる場合があります。
- FLプログラムに参加が決定した場合、全員、大学指定の海外旅行保険への加入が義務付けられます。海外旅行保険への加入方法は、参加者として決定後にプログラム担当者から説明されます。
- FLプログラム期間中、滞在先以外での宿泊（外泊）および滞在国以外への渡航は認められません。
- FLプログラムに参加が決定した場合、12月20日（火）までにパスポートの顔写真ページのコピーの提出が必要となります（提出方法は選考結果発表時に案内されます）。パスポートを未取得の場合は、FLプログラム応募前にパスポートの申請を済ませてください。パスポートを取得済みの場合も、予め有効期限を確認し、出国日におけるパスポート有効期限が6ヵ月以上あることを確認してください。有効期限が十分ではない場合は、切替申請をする必要があります。

VI. 選考・結果通知

(1) 選考基準：

学業成績、日本語・英語課題作文を総合的に判断し、参加者を決定します。

(2) 選考結果発表

12月14日（水）にメールにて合格者ならびに不合格者へ連絡します。

VII. 問い合わせ

（株）JTB東北 法人営業仙台支店 東北大学FLプログラム係（担当：佐々木・手島・野森）

電話：022-263-6714（受付時間平日09:30～17:30 土日祝休み）

Email：faculty-led@th.jtb.jp